

## ごあいさつ

1995年より29年間にわたり「白馬国際音楽祭」は開催されてきましたが、この度、白馬村としても共催ということで継続的な開催を支援することいたしました。四季折々に情趣豊かな表情を見せる白馬ですが、ひと夏のひと時を流れる音色に身を委ねてみてはいかがでしょうか。音楽祭の開催にご尽力いただいている皆様に感謝するとともに、多くの皆様のお越しを心よりお待ち申し上げております。

白馬村 村長 丸山 俊郎

## ●白馬国際音楽祭 プログラム (変更もあり得ます)

### 第1日目 ●8月8日(木曜日)

#### J.ハイドン Josef Haydn

弦楽四重奏曲 ハ長調 作品54-2 (ヴァイオリン2、ヴィオラ&チェロ)  
String Quartet in C major op.54 no.2 (2 violins,viola & violincello)

- I. ヴィヴァーチェ
- II. アダージョ
- III. メヌエット:アレグレット
- IV. フィナーレ アダージョ-プレスト-アダージョ

#### F.ショパン Frédéric Chopin

夜想曲 第2番 変ホ長調 「3つの夜想曲」より 作品9-2 (ピアノ)  
Nocturne No.2 in E♭ major from '3 Nocturnes' op.9 no.2 (piano)

ワルツ 第9番 変イ長調 「告別」「2つのワルツ」より 作品69-1  
Waltz no.9 in A♭ major from '2 Waltz' op.69 no.1 "L'adieu"

序奏と華麗なるポロネーズ ハ長調 作品3(チェロとピアノ)  
Introduction and Polonaise brillante in C major op.3 (violincello & piano)

#### D.ショスタコーヴィチ Dmitri Shostakovich

2つのヴァイオリンとピアノのための5つの小品  
5 pieces for 2 violins & piano  
(L.アトフミヤンによるショスタコーヴィチの映画音楽による編曲)  
(arr. L. Atovmyan for 2 violins and piano from Shostakovich's film scores)

第1曲 ブレリュード	No.1. Prelude
第2曲 ガヴォット	No.2. Gavotte
第3曲 エレジー	No.3. Elegy
第4曲 ワルツ	No.4. Waltz
第5曲 ポルカ	No.5. Polka

#### 休憩

#### H.ベルリオーズ Hector Berlioz

歌曲集「夏の夜」作品7より (ソプラノと弦楽四重奏)  
From 'Les nuits d'été' op.7 (soprano & string quartet)

- 第1曲 ヴィラネル  
No.1. Villanelle
- 第4曲 君なくて  
No.4. Absence
- 第6曲 見知らぬ島  
No.6. L'ile inconnue

#### W.A.モーツアルト Wolfgang Amadeus Mozart

ピアノ四重奏曲 第2番 変ホ長調 K.493 (ピアノ、ヴァイオリン、ヴィオラ&チェロ)  
Piano Quartet no.2 in E♭ major K.493 (piano,violin,viola & violincello)

- I. アレグロ
- II. ラルゲット
- III. アレグレット

### 第2日目 ●8月9日(金曜日)

#### W.A.モーツアルト Wolfgang Amadeus Mozart

弦楽四重奏曲 第17番 変口長調 「狩」K.458 (ヴァイオリン2、ヴィオラ&チェロ)  
String Quartet no.17 in B♭ major 'Hunt' K458 (2 violins,viola & violincello)

- I. アレグロ・ヴィヴァーチェ・アッサイ I. Allegro vivace assai
- II. メヌエット モデラート II. Menuetto Moderato
- III. アダージョ III. Adagio
- IV. アレグロ・アッサイ IV. Allegro assai

#### F.ショパン Frédéric Chopin

夜想曲 第8番 変ニ長調 「2つの夜想曲」より 作品27-2 (ピアノ)  
Nocturne no.8 in D♭ major from '2 Nocturnes' op.27 op.2 (piano)

夜想曲 第19番 ホ短調 作品72-1  
Nocturne no.19 in E minor op.72 op.1

#### M.グリンカ Mikhail Glinka

ヴァイオラ・ソナタ ニ短調 オリジナル (ヴァイオラ&ピアノ)  
Violin sonata in G minor (viola & piano)

I.Allegro moderato from Violin Sonata in D minor (viola & piano)

#### 休憩

#### G.フォーレ Gabriel Fauré

夢のあとに 「3つの歌」作品7より第1曲 (ソプラノ&ピアノ)  
Après un rêve from 'Trois mélodies' op.7 no.1 (soprano & piano)

秘めごと 「3つの歌」作品23より第3曲  
Le secret from 'Trois mélodies' op.23 no.3

#### R.シューマン Robert Schumann

献呈 「ミルテの花」より第1曲 作品25-1  
Widmung from 'Myrten' op.25 no.1

#### F.シューベルト Franz Schubert

ガニュメート 作品19-3 D.544  
Ganimed op.19 no.3 D.544

#### J.ブラームス Johannes Brahms

ピアノ四重奏曲 第3番 ハ短調 作品60 (ピアノ、ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ)  
Piano Quartet no.3 C minor op.60 (piano,violin,viola & violincello)

- I. アレグロ・ノン・トロッポ I. Allegro non troppo
- II. スケルツォ：アレグロ II. Scherzo:Allegro
- III. アンダンテ III. Andante
- IV. アレグロ・コモド IV. Allegro comodo

### 第3日目 ●8月10日(土曜日)

#### C.ドビュッシー Claude Debussy

ヴァイオリンソナタ ト短調 (ヴァイオリン&ピアノ)  
Violin sonate in G minor (violin & piano)

- I. アレグロ・ヴィーヴォ I. Allegro vivo
- II. 間奏曲:幻想的かつ軽快に II. Intermezzo: Fantasque et léger
- III. フィナーレ:きわめて活発に III. Finale:Très animé

#### W.A.モーツアルト Wolfgang Amadeus Mozart

ヴァイオリンとヴィオラのための二重奏曲 変口長調 K.424  
Duo for violin & viola in B♭ major K.424

- I. アダージョ I. Adagio
- II. アンダンテ・カンタビレ II. Andante cantabile
- III. アンダンテ・グラツィオーソ III. Andante grazioso

#### J.マス内 Jules Massenet

悲歌 (ソプラノ、チェロ&ピアノ)  
Élégie (soprano,violincello & piano)

#### R.シュトラウス Richard Strauss

明日の朝 「4つの歌曲」作品27より第4曲 (ソプラノ、ヴァイオリン&ピアノ)  
Morgen op.27 no.4 from 'Vier Lieder' (soprano,violin & piano)

#### オスカーフ・シュトラウス Oscar Straus

オペレッタ 「3つのワルツ」より (ソプラノ&ピアノ)  
from operetta '3 valse' (soprano & piano)

愛の季節  
C'est la saison d'amour  
それでもあなたを愛してるの  
Je t'aime quand même

#### 休憩

#### S.ラフマニノフ Sergei Rachmaninov

ヴァイオリンとピアノのためのロマンス イ短調  
Romance for violin and piano in A minor

#### E.ショーソン Ernest Chausson

終わりなき歌 作品37 (ソプラノ、ピアノ & 弦楽四重奏)  
Chansons perpétuelle op.37 (soprano,piano & string quartet)

#### R.シューマン Robert Schumann

ピアノ五重奏曲 変ホ長調 作品44 (ピアノ & 弦楽四重奏)  
Piano Quintet in E♭ major op.44 (piano & string quartet)

- I. アレグロ・ブリランテ I. Allegro brillante
- II. 行進曲風に、少しゆっくり II. In modo d'una marcia Un poco largamente
- III. スケルツォ モルト・ヴィヴァーチェ III. Scherzo molto vivace
- IV. アレグロ・マ・ノン・トロッポ IV. Allegro ma non troppo

## 演奏者紹介



**オレリー・ジェルジャイ Aurélie Jarjave**  
最初ピアノを始め、2009年にリヨン地方音楽院を卒業、平行して歌も学び、パリ・ノートルダム聖歌隊に入団、「10年からはローザンヌ音楽大学でも学んで、「15年博士号とフィット・バハ賞、21年ヨルジュ・エヌスコ国際音楽コンクール第2位、マス内賞も受賞した。在学中の「14年ブリテンのオペラ「ねじの回転」の家庭教師役をA.ジエリキンスキの指揮で歌い、H.クリスティーネのオペレッタ「フィフ」のファイアス夫人役でローザンヌとヴィシオペラ劇場に本格的にデビュー。さらにジュネーヴではオネゲルの「ダヴィデ王」やボッテスティーノの「レヴィエム」などでリストを務め、「15-16年のシーズンにはラヴェルの「子供と魔女」王女役でローザンヌオペラ劇場に、B.d.ボリの指揮でローヌ国立管弦楽団の「イドメネオ」のディルセ役、「20年にはツェムリンスキのオペラ「夢見るゲルゲル」のマレイ役でナンシーやディジョンの劇場に出演、「23年アヴィニョンのオペラ劇場で上演されたH.ムーディの「月を夢見入った」のナインゲル役、A.L.ウェーバーの「メリー」やレハールの「ジュジット」の中のアリアを歌いテレビで放送された。今後香港で「ロスとジュリエット」のジュリエット、アヴィニョンではモーツアルトの「ツィード」に出演予定である。



**マチルド・ボルサレロ Mathilde Borsarello**  
パリ国立高等音楽院でヴァイオリンをP.フォンタナローザ、J.J.カントフ、R.ドガレイユらに、また室内楽をR.ムニエ、M.ブルグらに師事してデビューローマを取得。2010年にロン=ティボー国際コンクールで第4位、レパートリーもテレマンからアルヴォ・ペルトまで幅広い。特に室内楽に力を入れ、R.ロット(ソプラノ)、R.デシャン(ピアノ)、G.カブソン(チェロ)、O.アバ(クラリネット)、エベヌ四重奏団など様々な音楽家たちと共に演し、その情熱は12年ブルックのピアノ3重奏曲作品5をトリオ・エスタンプと、また「18年にはG.ヘルマン(チェロ)、E.クリスティアン(ピアノ)と録音したショーマンの幻想小曲集のCDに結実した。「18年にはC.シビニウスキ(チェロ)、A.カントフ(ピアノ)と新しい三重奏団を結成。その間フランス国立管弦楽団に10年在籍し、K.マズアやD.ガッティの指揮で世界各地で演奏し、R.ムーティ、小澤征爾らの元でも経験を積み、トーグルーズ・キャピトル国立管弦楽団やワールド国立管弦楽団など多くのオーケストラの第一首席奏者として招かれた。「17年には様々なバックグラウンドを持つ音楽家たちとフランス室内管弦楽団を立ち上げ、中東ツアーを行い、「18年にはシャンボール音楽祭に出演。「20年からラフォス四重奏団の第1ヴァイオリンとして参加している。



**ブルーエン・ル・メートル Bleuenn Le Maitre**  
1998年リヨン国立高等音楽院のB.ガリキのクラスを1等賞で卒業。在学中から室内樂に力を注ぎ、「97年フランス弦楽四重奏団を結成、ロンドン国際コンクール第4位、大阪国際音楽コンクール第3位、フィレンツェ国際室内楽コンクール第2位と次々に受賞後、「2001年にボルドー国際弦楽四重奏コンクールで優勝を果す。この四重奏団はB.ラジオの3つの新世代アーティストによるフランスの四重奏団として初めて選ばれ、「2005年にはヴィクトワール音楽賞の年間最優秀アンサンブル部門にも選出された。その後はアムステルダムやロンドン、ガルツブルグの著名なホールに招かれ、ナントや東京などのラ・フォーリ・ジュルネやプロムズなど各地のフェスティバルにも出展。著名的な演奏家たちとの共演も多い。並行してパリ・モーテル・トワーズの第一首席奏者として招かれた。「22年からはエロ・管弦楽団とも定期的に共演している。



**セシル・グラッシ Cécile Grassi**  
二歳と半の音楽院を卒業し、リヨン国立高等音楽院で学び、「99年T.アダモプロスのクラスで1等賞を得る。早くから室内樂に転向し、在学中の「97年ル・メートル賞」で優勝を果す。この四重奏団はB.ラジオの3つの新世代アーティストによるフランスの四重奏団として初めて選ばれ、「2005年にはヴィクトワール音楽賞の年間最優秀アンサンブル部門にも選出された。その後はアムステルダムやロンドン、ガルツブルグの著名なホールに招かれ、ナントや東京などのラ・フォーリ・ジュルネやプロムズなど各地のフェスティバルにも出展。著名的な演奏家たちとの共演も多い。並行してパリ・モーテル・トワーズの第一首席奏者として招かれた。「22年からはエロ・管弦楽団とも定期的に共演している。レコードイングも数多く、どれも批評家たちから表彰されている。



**ギヨーム・マルティニエ Guillaume Martigné**  
R.ロストロポーヴィチの弟子だったM.ドゥロビンスキイに学んだ後渡仏、ボザールトリオの創設者の一人で、P.カザルスの教えを受けたB.グリーンハウスに3年間師事。帰國後パリ国立高等音楽院でP.ミューラーの元でも研鑽を積み、いくつかの国際コンクールで優勝を含め7つの賞を受賞。すでに13歳の時にA.ルデイン指揮のムジカ・ヴィーヴァ、D.リス指揮のウラフ・リルハーモニー管弦楽団などのオーケストラと沢山の協奏曲を演奏し、その後もM.アルゲリッчи、I.ギトリス、M.マイスキイなど著名な音楽家たちと共に共演を果たし、フランスの主要ホールをはじめ、60以上の国で演奏した。彼の演奏はYouTubeでも見られるが、ブリテンの無伴奏チェロ組曲の録音が最も優秀とされる。22年ピアノの広瀬悦子とペルギーの知られる天才作曲家A.ビアランのチェロソナタを録音して話題を呼んだ。ソロフス弦楽四重奏団のメンバーも長年務め、使用楽器は1692年のロジェリ。



**パスカル・ゴダール Pascal Godart**  
5歳からR.アントルモンにピアノを学び、パリ音楽院でY.ロリオに師事してピアノ、室内樂、伴奏法などを学ぶ。その後P.レアシ、V.サハロフにも師事してクリーヴランドやミラノ、東京など各地のコンクールで入賞、「19年にはアテネで開催されたマリア・カラス国際ラグランプリで10曲の協奏曲を弾いて優勝。ヨーロッパのみならず、アメリカ、アジア各地の著名なオーケストラと共演。近年は室内樂にも力を入れ、P.ギリニコフ、N.グートマンと共に活動し、2010年にはマリア・カラス国際コンクールの審査員、「14年にはジュネーヴ国際ピアノコンクールの事前選考委員を務める。「10年からローザンヌ音楽大学ピアノ科の教授、「22年からはピアノ科、伴奏法科の主任に就任、川道博子リュイエ



**川道博子リュイエ**  
声楽家、京都生まれ。スイス在住。美山節子、坂根豊子に師事、桐朋学園大学音楽部声学科卒業。東京二期会所屬後、スイスのローザンヌ音楽院でJ.ビーズに師事してディプロマを取得。「フィガロの結婚」のスザンナ役でデビュー後、オスカール・ノーラン、M.コルボー、P.マーカ等の指揮下で演出する。長年母校のローザンヌ音楽大学で教鞭をとり、エヴモード・ユオー(メゾソプラノ)、ジェレミー・シップ(テノール)、ルーラン、M.コルボー、P.マーカ等の指揮下で演出する。2005年以来白馬国際音楽祭に参加、「07年からは音楽監督として意欲的なプログラムを企画している。

